

優秀賞

川下和真くん（五日市小一年）

三浦悠佳さん（葛巻小五年）

高橋正也さん（盛岡市）

◆応募数四百六十三点。教育長、小屋瀬小学校長、生涯学習課長が審査しました。

ふるさと葛巻景観
写真コンクール表彰

最優秀賞

高澤安男さん（五・大沢）

優秀賞

村上春美さん（五・江刈川）

和野喜一さん（六・田の沢）

◆応募数三十五点。最優秀賞の作品は、審査員（県写真連盟会長）から「この町を愛する人々の心が手に取るように伝わってくるすばらしい里山の風景」と評されました。



最優秀賞：花の咲く町（四日市）

町民憲章推進協議会表彰

町づくり運動
推進功労表彰

個人の部

遠藤光彦さん
（70・茶屋場）



書道の指導を続けて30年

遠藤さんは、町職員在職中から約三十年間書道の指導を続け、延べ一千人を超える児童や生徒、町民を育てています。遠藤さんのもとで学ぶ児童生徒は町主催の子ども芸術展で数多く入賞し、県書写コンクールでも上位入賞者を輩出しています。また、指導を受けた人の中には指導者として活躍している人もいます。

「正しく美しい字を書く人が増えてほしいと思っています。教えるというよりも上手になりたい人のお手伝いをしていただけ」と、現在も毎週一回の教室を無償で開いています。

団体の部

森と風のがっこう
（吉成信夫代表）



子どもオープンデーの様子

自然教育通じて人づくり

森と風のがっこうは、平成三十三年度から行政や地域と連携しながら、廃校となった旧上外川分校を拠点に自然教育、野外体験などの活動に取り組んでいます。

自然エネルギーの実践や町教育委員会と共催し「子どもオープンデー」を定期的に開催。毎回約三十人の小学生が、大学生や社会人ボランティアと五感を使った遊びを楽しんでいます。また、婦人会や老人クラブなど町民も訪れ、世代間交流とともに地域資源を生かした暮らしを見直す機会となり、まちづくりや人づくりに貢献しています。

団体の部

ひとねっと倶楽部



ふるさとCM大賞「ユーモア賞」の受賞シーン

町を明るく元気にしたい

ひとねっと倶楽部は、まちづくりに対する意見を提言するために設立された「くずまきまちづくり委員会21」のメンバーが、任期終了後も「自由な立場で意見を出し合い、町を明るく元気にしていこう」と平成十二年十二月に結成されました。

岩手朝日テレビ主催「ふるさとCM大賞 in I W A T E」には四年続けて応募し、銀賞、ユーモア賞などを獲得しています。また、コンサートやボランティアイベントなど独自の企画で町の活性化を図り、今後の活躍も大いに期待されています。